



由良町

# こんにちは! 議会です

2022.11.1

NO.136

発行/由良町議会 発行責任者/議長 中村真一  
編集/議会広報編集委員会

〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1  
TEL.0738 (65) 1100 FAX.0738 (65) 0226



## 9月 定例会

議案質疑他	p2~p7
委員会視察	p8~p9
一般質問	p10~p15
指定管理	p16

# 3年ぶりの祭りだ!!

# 決算認定

令和4年  
**9月定例会**  
9月5日～15日

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察



令和4年9月定例会は、9月5日から9月15日までの11日間の会期で開かれました。

報告1件、条例一部改正2件、指定管理1件、人事1件、補正予算6件、決算認定7件、計18件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決、同意、認定しました。

一般質問は、6名の議員が登壇しました。

## 一般会計歳入

### 住民税の算出方法は

ます。

住民税については前年の収入に対して翌年課税されます。

### 問

住民税が高いとの声がありますが、

給与から源泉徴収され

例えば、定年で退職後、住民税が高く感じる例があります。住民税は1年遅れの納税であり、そのことを知ってもらう必要があるのでは。

給与の方は、負担感がなにかも知れませんが、退職された翌年に普通徴収ということ、本人自身が納付することになります。

### 答

#### 税務課

所得税について

その際、錯覚や誤解が生じることもあります。

は、給与所得者の場合、

源泉徴収ということ、当年の給料分から徴収され

## 令和3年度 各会計別 決算表

会計名	歳入	歳出
一般会計	43億9538万1001円	40億9222万7914円
国民健康保険特別会計	9億4318万7391円	8億9115万7341円
後期高齢者医療特別会計	1億7818万9214円	1億7740万8279円
介護保険特別会計	8億 505万3808円	7億6942万7657円
公共下水道事業特別会計	5億3242万1197円	5億3098万8894円
漁業集落環境整備事業特別会計	2億 33万5055円	2億 8494円
水道事業会計	3億5072万4624円	4億1226万6624円



# 町の家計簿 令和3年度

## 一般会計歳出

### ふるさと納税の現況と積立金額

**問**

ふるさと納税額 6600万円に対して3500万円程度の必要経費がかかっています。

**答**

ふるさと納税を本格的に始めたのは2年前の10月ですが徐々に

**町長**

増加し、倍々となっておりますので、1億円も夢ではないかと思っています。私もインスタグラムなどで発信をしています。キティちゃん人形を県内で共通返礼品とするなど、十分努力はしていますので、どんどん伸びていくと思います。

**答**

総務政策課

3.4倍と伸びてますが、寄付額が億の単位という他の自治体もあります。

由良町は和歌山県内の自治体で共通の返礼品が多いので、これから伸ばしていくに当たり、由良町という地名を知ってもらう、取組が良いということ、由良町に寄付をいただくために、SNSを使って由良町をどんどん発信しているところです。ふるさとこねあい基金



ふるさと納税返礼品

## 監査委員の審査意見

監査委員

原 泰弘  
野田 悟

令和3年度決算における実質収支は一般会計2億9230万9千円、国民健康保険特別会計5203万円、後期高齢者医療特別会計78万1千円、介護保険特別会計3562万6千円、公共下水道事業特別会計63万2千円、漁業集落環境整備事業特別会計32万7千円、水道事業会計731万5千円とそれぞれ黒字となっており、一般会計の実質単年度収支は、3億8645万3千円の黒字となっています。

また、経常収支比率については、昨年度から8.1ポイント減少し83.2%、実質公債費比率については0.4ポイント減少し12.1%、将来負担比率については29.2ポイント減少し150.1となっており、去年より財政は健全になっています。

今後、大型事業計画は慎重に行った上で、行うべき事業については、国、県支出金や地方交付税に措置される地方債の活用により、健全財政の堅持に努められたい。

# 決算認定質疑

## 新築住宅取得補助金

**問** 補助金の交付件数や申請件数、今後の見通し等の状況は。

**答** 令和3年度の利用数は5件で、600万円の交付でした。今年度も同じく600万円の予算を計上していますが、この半年で既に5件の申請があり、好評を得ていると考えられます。今後の申請には補正予算で対応したい。

また、カーブミラーや橋梁の点検を委託しているが、委託部分だけでなく、全ての橋梁を自ら点検、管理をしていくべきではないか。

カーブミラーは、町政懇談会で、指摘いただいた箇所には迅速に対応し、県道については、県に連絡して対応してもらったところです。

**答** 地域整備課 道路環境整備事業として6月に発注し、9月に終わったところで、

広範囲のため、順番にやっていくと遅くなる場所もあります。樹木の伐採は、主要道路で特に大型車両が通行する所はすでに完了しています。

橋梁点検は、できる部分は職員が行っていますが、専門的な知識やドローンでの点検などが必要な箇所は、専門業者に委託しています。



ゆら早生発祥の地記念碑

## 農業振興費 記念碑建設補助金

**問** この記念碑は、ゆら早生発祥の地を記念してのものです。 「由良のゆら早生」にも、もっとこだわってほしい。

町内に撰果場がなく、人と個撰で頑張ろうとする人が出てくる。所得向上をしない限り、次世代に続かない、単に補助する、というのではなく、記念碑に続き、今後検討課題として農業振興の施策を。

**答** 産業振興課

ブランドを守るため、農業活性化事業で「ゆらっ子」の割合を増やそうと、各種資材への補助などを行っています。また、優良農地を残すための施策を考えている。それには人材が必要で、引き続き、地域おこし協力隊などの人材を活用して農業振興施策を続けていきたい。

## 道路維持管理の状況は

**問** 道路に木が出て見にくい、カーブミラーが壊れているなど、修繕の要望に、6月に発注しているとのことだが、実際は8月の着工であり、迅速に対応されていないかと思う。

また、カーブミラーや橋梁の点検を委託しているが、委託部分だけでなく、全ての橋梁を自ら点検、管理をしていくべきではないか。



伐採作業

# 令和3年度 一般会計

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察

## 稚魚等の放流

**問**

中間育成されたヒラメやクエ、アワビの放流について、産業振興事業の経営対策と銘打っているが、これを続けている理由は。

**答**

産業振興課 地域の境界がない海のもので、放流による各地の漁獲高への効果は判断が難しいところもあります。実際、クエが減って、



小学生の放流体験

ヒラメが増えたりなどしています。因果関係は証明しにくいものですが、

放流による影響はあるということは考えられます。

また、小学生の放流体験など、プラスα的な事業も実施しています。

漁業者の皆さんの意欲向上などの付加価値も考えられます。

放流した稚魚が大きくなって漁獲高につながるというのが一番ですが、プラスα的效果も踏まえて、事業を続けていきたい。

## 防災行政無線 個別受信機設置業務

**問**

ひとり暮らしの方や高齢の方から申し込み方法を尋ねられる、また、設置した方からは「安心になった」と聞くことがよくあるが、この事業やメール配信サービス等のより多くの広報を。また、受信機の設置、申請の状況は。

**答**

総務政策課 受信機は、令和3年度は117台を設置、令和4年度は、6月末現在で27台の申請をいただいています。広報「ゆら」で放送を聞き逃した方のために「防災行政無線」電話確認無料サービス(0120-0001-687)を毎回掲載していますが、防災情報の取得方法をより周知していきたい。



防災行政無線個別受信機

## 空き家解体事業 補助金

**問**

空き家解体事業補助金の状況は。

**答**

地域整備課

令和3年度の解体件数は1件でした。工事費については、解体用の機械が搬入できないなど、いろいろな条件で1棟当たりの取壊し金額にばらつきがあります。その中で、50万円を上限として補助を行っています。

今年度は、2件の補助申請と3件の解体についての問い合わせがありました。





# 令和3年度特別会計

# 決算認定質疑



## 介護保険特別会計

### 元気高齢者運動教室

**問** 元気高齢者運動教室の内容は。

**答** 住民福祉課 高齢者運動教室事業は、御坊市のアクオに3か月間通い、気功やプール等で、体力を維持する運動教室です。秋と冬に2回、3か月2クールを実施しています。

**問** 健康維持のために、気を付けてほしいことは。

**答** 住民福祉課 ○散歩や体操教室に参加する。  
○家の中で役割をもって行動する。  
○健康診査を受け、病気の早期発見・治療に努める。  
○年に1回歯科検診を受ける。

○必要な方は介護サービスを利用しながら、自分でできることは自分でするように心掛ける。

## 公共下水道事業特別会計 漁業集落環境整備事業特別会計

### 下水道接続率

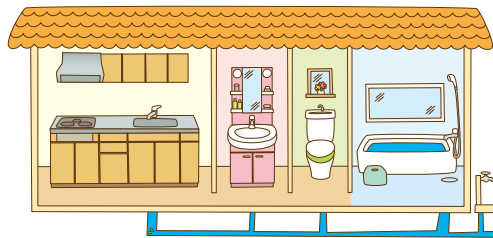
**問** 現在の下水道接続率は。今後、コストを少なくするため、加入率の向上に頑張りたい。

**答** 上下水道課 最新の下水道接続率は60・4%となります。  
加入・接続率の向上が料金収入につながるというところで、健全な運営のためには大事なことです。加入・接続促進を図るため、地区懇談会でのお願いや、広報への掲載を行っています。今後とも加入・接続促進に努めます。

### 下水道事業の今後の経費節減策は

**問** 今後の経費節減策は。

**答** 上下水道課 下水道の経営について、使用料の増加だけでなく、維持費の削減も必要で、加入促進や維持管理経費削減を目標としていかなければならないと思います。  
戸津井クリーンセンターの更新時期が近づいており、衣奈処理区への統合を考え、今年度、予算を計上し、事業を進めています。試算したところ、統合により年間1千万円程度削減でき、来年度、新規事業の採択に向けて進めているところです。



**問** 町内全域の工事に伴い、今後完成に伴い、今後事業運営上の問題は。

**答** 上下水道課 停電時に通常どおり利用していただけるかが一番の課題と考え、主要な幹線については、発電機を設置し、不便をかけないよう取り組んでいます。

# 令和4年度 一般会計

# 補正予算・条例改正・人事

## 総額9,470万円の増額

### 将来への投資などの 政策案は

**問**

今回の補正予算のほとんどが国県支出金返納金であり、山名町政の目指す政策が見えてきません。

年度半ばの9月補正予算としてはボリュームがないような気がします。

予算的には財源があるようにも思えるのに、町民からの要望や町の将来への投資などの政策案がなかったのか、あるいは今年度の補正や来年度に、と考えているのか。

また、職員間で執行部に対して意見を出して町政を進めていく制度があったと聞いていますが、今はどうなっているのか。

**答**

**町長**

要望が出ていたのは、由良町漁協の船場の件と、コロナ感染予防のため、こども園での光触媒のコーティングです。

今後要望等があれば、考えていきたいと思っておりますし、12月議会でも来年3月議会でも予算計上をさせてもらいます。

また、職員提案制度を取り入れて、一生懸命考え、多くの意見が出ていますので、課長、副課長とともに精査し、良い案は、来年度以降によく考えてやっていきたい。

### 由良町職員の 育児休業等に関わる 条例の二部改正

**問**

この改正は、会計年度任用職員を含め育児休業等を取得しやすい環境をとということですが、現在の常勤・会計年度任用職員の職員数と、会計年度任用職員が育児休業を取った際の業務の対応は。

また、由良町の男性職員のこれまでの取得状況は。

**答**

**総務政策課**

現在、常勤職員70名、会計年度任用職員は48名です。

会計年度任用職員が育児休業を取得した場合には、新たに会計年度任用職員等を採用して対応したいと考えています。

男性職員の育児休業は、昨年1名が3週間程度の育児休業を取得しています。



イクメンプロジェクトのポスター

### 人事

由良町教育委員会教育長  
任期満了に伴い

寒川正美氏  
(里)

を選任することに同意  
しました。

### 令和4年 第2回臨時議会

8月9日

●町道31123号線道路改良工事  
請負契約の締結について

●由良小学校屋内運動場空調設備  
設置工事請負契約の締結について

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察

# 総務文教常任委員会行政視察

場所：徳島県神山町 兵庫県淡路市  
 日程：令和4年7月20日、7月21日

## 「創造的過疎」～持続可能な過疎を目指す～

外部から若者やクリエイティブな人材を誘致する「創造的過疎」という持続可能な過疎を目指す考え方、雇用がないという過疎地の課題への取組「神山プロジェクト」は、町

神山町は10数年前からユニークな取組がメディアで取り上げられ、地方創生のモデルとして多くの視察者が訪れ、移住者が集う「人が人を呼ぶ町」と呼ばれています。各取組の経過や現状を知ることが参考になるのではと視察を実施し、取組みの中心となっているNPO法人グリーンバレーの事務局長から説明を聞きました。



「子育て世代向け木造集合住宅」



グリーンバレー事務局長のレクチャー

「神山まるごと高専」来年4月開校予定の起業家精神を育成する全寮制私立高専。「サテライトオフィス企

に必要な職種の働き手や起業者の誘致で、逆指名して受け入れる。これは移住推進には大いに参考となりました。「サテライトオフィスの誘致」では、IT、映像、デザインなどの企業を誘致、2019年時点で17社がサテライトオフィス設置、本社移転、新会社設立など、合計40数名の雇用を創出したこと、エンジンアやプログラマーだけでなく、オンラインで営業部門も展開。

業が主体となり、地産地食で神山の農業を持続。「子育て世代向け集合住宅」建築は地元の木工さん、町の産材、熱源は木質バイオマスボイラーを使用の説明の後、その木造集合住宅を見学しました。

中心となって活動してきたグリーンバレーの設立のきっかけとなった国際交流が偶然ともいえること、中心人物である前理事長の個人的能力、人的交流に負うところが大きいのも事実です。そのまま真似できることではありませんが、革新的な考えを取り入れ、地域活性化への取組を当委員会でも模索していかなければならないという意識を強く持った視察でした。

次に、兵庫県淡路島北部の北淡震災記念公園にある野島断層保存館への視察を行いました。地震被害については津波の脅威には大きな注意が払われていますが、強い揺れに対しての注意も必要です。

防災の基本は「自分の命は自分で守る」であり、普段から強い揺れに対しても心構えや備えをしておくことが必要であり、多くの方々に伝えなければならぬと改めて思いました。



屋内保存された断層



# 産建厚生常任委員会行政視察

場所：兵庫県淡路市  
日程：令和4年7月21日

## 「地域活性化の拠点に」～企業とタイアップした閉校跡地活用～



閉校小学校をリノベーション

産建厚生常任委員会は、7月21日に兵庫県淡路市で、パソナグループが全国各地で展開する、地方創生ソリューションの一つである「のじまスコラ」の行政視察を行いました。

2012年8月、閉校となつた淡路市立野島小学校をリノベーションし、自然やアート、美味しい料理を堪能できる地域住民の交流の場として定着し、地元で収穫された野菜や特産品の販売、淡路島の食材を活かしたイタリアンレストランなどがあります。

校舎と校舎敷地を淡路市から無償譲渡とし、地域の体育活動での利用や災害時の避難所等に使うため、体育館と校庭は淡路市の管理下にあります。パソナグループは、社会進出をテーマとした雇用創出事業を始めた企業で、メインは人材派遣事業だが、近年、地域住民や企業と協力して、地方に新産業と雇用を創出する地方創生事業にも取り組んでおり、「のじまスコラ」の事業はその一環として行っているものと聞きました。

学校跡地のきつかけは、淡路島で就農事業を展開し、農産物の直売や加工PRといった事業の拠点となる施設を探していたところ、淡路市で空き校舎活用の公募があり、地域活性化拠点となる複合型施設としてプロポーザル方式で事業提案した結果採用となりました。

2012年、オープン初年度で約10万人、令和3年度で約20万人の来場者があるそうです。



由良町も、来年度から3小学校が統合となり、2小学校が閉校となります。老朽化し廃墟となる前に、閉校となつた小学校の跡地活用の参考にしました。

様々な方が意見を出し合い、一体となつてタイアップできるようなことがあれば、由良町も地域活性化に繋げていけるのではないかと考えます。



地方創生セミナー

# 質 問



中谷 茂生 議員

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察

## 全国学力・学習状況調査の検証結果と「新しい学力」向上のための取組は

主体的・対話的で深い学びに向けて取り組んでいる

### 問

全国学力テストの結果が公表されています。当町の小・中学校の検証結果の概要は、また、「これから必要とされる学力」は、指導する側の取り組みだけでなく、学ぶ側、保護者の方々の意識改革が重要です。

新聞を読む習慣や「家庭にある本の冊数」の違いで、正答率に差がつくということも、家庭での教育環境が重要なという1つの例です。「新しい学力」への取組の中でも、新聞の活用や読書への取組、偏った情報に「騙されない力」のためのメディアリテラシー教育について、学校教育での家庭への情報提供等、に対する取り組みは。

### 答

教育長

本町の検査の概要は、小学校では国語・算数・理科ともに全国

県平均比は5%以上低く、思考力・判断力・表現力に課題が表れています。中学校では、国語は全国県平均より高くなっています。数学は全国、県平均より低く、それぞれ2%、1%の差、理科は全国、県平均より低く、それぞれ数%、1%の差で、学力定着状況は向上しています。

また、生活習慣では、家で計画を立てての勉強、授業以外に読書をする習慣にも課題があります。

「新しい学力のための取組」については、学習内容を生涯や社会の在り

方と結び付けて深く理解し、生涯学び続けられるよう、質を重視した授業改善で「主体的・対話的で深い学び」に向けて取り組んでいます。

また、保護者向けのリーフレットやPTAの研修会で、新指導要領の説明を行っています。

「社会に開かれた教育課程」でよりよい学校教育を通じ、よりよい社会を創るといったのが目標です。各学校、教育委員会では、学校たより等の配布物で、保護者への働きかけと学力との関係を啓発しています。

「新聞の活用・読書への取組」については、新指導要領で、教科書に新聞の活用に関する単元が設けられ、紙面構成や情報収集内容の比較・分類等をする学習を行っています。読書習慣づくりの環として、各学校で読書の成果を読書手帳に記録するなど、読書の推奨に努めています。また、

町教育委員会主催で小学生のビブリオバトル大会を11月20日に開催します。

「メディアリテラシー教育」については、社会の変化に伴い、必要な知識・技能を確実に身に付けていくことは大切です。成人教育の環境や人権など現代的課題に対応した学習機会充実のために、社会教育関係団体等の自主的な学習を支援しています。

今後、由良町学習教室の充実や時代に対応した

教養文化について学、講演会等の開催を検討していきたい。

「家庭への情報提供」については、県教育委員会より「紀の国の教育」が発行され、特色ある取組等が紹介されています。また、生活習慣啓発資料が配布され、本町では、例年、学習指導の重点内容等の周知を図っています。学校、学級たより発行の他、面談で、児童生徒の学力学習状況の課題や対策についての情報共有を行っています。

### その他の質問

●マイナポイントのためのカード申請は9月中、普及状況は

2022年 全国学力テストの平均正答率(%)

学年	教科	全国	和歌山県	全国順位
小学6年	国語	66	65	23位
	算数	63	63	15位
	理科	63	63	17位
中学3年	国語	69	66	46位
	数学	51	50	28位
	理科	49	46	46位



# 般

## 地場産品の支援について

### 活性化につながる由良町をPR

**問** ふるさと納税の返礼品に地場産品を使うのは、地域振興の面から喜ばしいことですが、内容の充実において由良町産の推奨産品がどのような基準で取り上げられるのか。

**答** 1点目、当町の推奨産品であるかどうかには関係なく登録できませぬ。

2点目、寄付者様からは、ふるさと納税サイトを通じて返礼品への評価をいただく場合があり、町内の産品や県内の返礼品も含めての評価、更に由良町への応援メッセージもいただいています。また、生産者や事業者の皆様からは、「由良町の産品が知れ渡ることで地域の活性化につながる」など、本事業に対して肯定的なご意見をいただいています。

3点目、繰り返し由良町へご寄付されている方、また、どのような返礼品を好まれているのかは把握しています。

## 子育て環境づくりについて

### 協力・相談のできる場が必要

**問** 第2期由良町総合戦略において、産後ケア事業、産婦健康診査事業、新生児聴覚検査費助成事業が実施されることになっており、産後ケア事業の今後の方針については、きめ細かな支援を実施することになっていきます。産後ケアは2人、3人と子育てをしてもらうために必要と思いますが、令和3年度の実績が0件となっている理由は。

**答** 産後ケア事業とは、1歳未満の乳児を育てる産婦等であって、心身の不調、育児不安、育児支援の不足等で支援を必要とする方と乳児に対して一定期間、医療機関

において、心身のケアや育児サポートのための保健指導、療養上の世話及び力ウンセリング等を利用できる事業です。出産後1か月以内に受診する産婦健康診査の結果から、産後うつや新生児への虐待等を確認し、ハイリスクの産婦には産後ケア事業等について紹介しています。利用実績が0件なのは、子育てについて協力してくれる配偶者、祖父母等悩みを相談できる場があるからだと思えます。



三上 幸夫 議員

現在、町内20の事業者が返礼品取扱事業者とし

て登録し、返礼品の発送等、協力していただいています。

また、どのような返礼品を好まれているのかは把握しています。



# 質 問



三好 章五 議員

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察

## 地域課題解決型事業活動プランコンテストの実施とその後の進め方は

### 事業実現には財政支援が必要

#### 問

地域課題解決型、事業活動プランコンテストの実施についてどのような観点のプランコンテストを実施されたのか。

また、プレゼンの中で町内の既存の旅館等の事業者がこのアイデアを活用したい場合どうなのか。

#### 答

##### 町長

近年、地域課題解決型のビジネスは、地域づくりにおいて全国的にも重要視されています。由良町における地域課題を解決するため、起業もしくは新規事業の創出を目的として和歌山大学と連携して、今後はよりよい事業となるよう検討して改善しながら実施していきたい。また、既存の旅館等の事業者が活用したい旨の申し出があった

場合は、事業化に向けて後押しできればと考えている。

地域課題解決型事業活動プランコンテスト後の町の進め方について募集テーマが「由良町の旅館の宿泊客を増やす」と「由良町の海産物の売上高を増やす」の2つのテーマで募集されています。最優秀賞には、和歌山大学と神戸大学の学生2人のプレゼンの「由良町でしか味わえない！オリジナルみかんサウナ」が受賞されていました。

その他4件の優秀賞のプレゼンがありました。詳しくは由良町のホームページをご覧ください。

そこで、プレゼンされている最優秀賞や優秀賞に対して、今後由良町と

#### 問

地域課題解決型事業活動プランコンテスト後の町の進め方について募集テーマが「由良町の旅館の宿泊客を増やす」と「由良町の海産物の売上高を増やす」の2つのテーマで募集されています。最優秀賞には、和歌山大学と神戸大学の学生2人のプレゼンの「由良町でしか味わえない！オリジナルみかんサウナ」が受賞されていました。

#### 答

##### 町長

してどんな方法で進めていくつもりなのか。また、この事業は国や県からの補助金等がなく町独自に考えた町単独予算での新規事業であるとのことですが、今後、最優秀賞等のプランを具現化していくためには、より力強い財政支援が必要ではないか。

今回募集した事業プランは、個人や事業者に起業や新規事業の創出といった方法で地域課題の解決につながるものであり、行政が実施主体となるものはありません。

一方で、事業実現に向け事業の実現に向けたフォローアップを実施します。次のステップとして、議員が言われたとおり、起業や新規事業での実現に向けて財政支援が必要であると考えている。

## 柑橘栽培等の後継者不足解消のための対応策は

### 地域協力隊などに期待

#### 問

柑橘栽培等の後継者不足解消のために、山名町政として具体的にどのような対応策を考えておられるのか。

#### 答

##### 町長

柑橘栽培等については、以前から、生産者の高齢化や、後継者不足の状態の中で、廃園せざるを得なくなったり、自分の作業量に合わせ、みかんの木を伐採したりで生産量の減少状態が続いていると聞いています。以前の町長の答弁でも、柑橘類を作る農家の方が少なくなってきたことは認識している、農家の方々や農協の方とも話を聞いていきたいとの答弁をされています。

方法で後継者不足や廃園対策を進めていくつもりなのか。

農地台帳に記載の一定以上の面積を耕作されている農家393軒に対してアンケートを実施し、結果についてはホームページで公表し、広報誌で周知しています。また、農業委員会においてもテーマを決め、毎月意見交換をしています。

次に後継者不足の現状については、議員の言うとおりですが、現状を踏まえた上で地域おこし協力隊の任用を行い、実際に活動中の隊員に事業継承を期待する声も寄せられており、事業継承には人間関係を構築するため一定の時間を要すると思います。

また、インターン事業を行い、受け入れ農家の数も増え、取り組みへの理解が広がっています。

また、具体的に農地の継承には、人間関係が構築できていないければ、事業の継承が進まない実情もあると思いますし、どのような



# 一般

## 独り暮らしの老人の見守り支援策は

### 社会全体で見守り、支え合っていくことが大切

#### 問

最近、町内での独り暮らしの老人や老夫婦だけの世帯が増えてきているように思われますが、現在何世帯、何名の方が独り暮らし等に該当されているのか。

また、子供がいても、近くに住んでいない方が、民生委員、近所の方などの負担にもなると気を使って、言わない方の例も聞きます。

#### 答

##### 町長

65歳以上の独

り暮らしの世帯は、4月1日現在、住民基本台帳では720世帯、65歳以上の方のみで構成される世帯は、387世帯78

5人となっています。

各地区の民生児童委員には、独り暮らしの老人の家の訪問や、見守りを実施していただいているところでは、その他、地域の民生児童委員と連携・協力して、普段の生活の中で、高齢者等へのさりげない見守りや声かけなど、地域ごとの実情に応じた見守り活動に、

町内の民生児童委員と連携・協力して、普段の生活の中で、高齢者等へのさりげない見守りや声かけなど、地域ごとの実情に応じた見守り活動に、

町内の民生児童委員と連携・協力して、普段の生活の中で、高齢者等へのさりげない見守りや声かけなど、地域ごとの実情に応じた見守り活動に、

町内の民生児童委員と連携・協力して、普段の生活の中で、高齢者等へのさりげない見守りや声かけなど、地域ごとの実情に応じた見守り活動に、

また、日本郵便株式会社や紀州農業協同組合と高齢者の見守り協力に関して協定を締結しているところでは、

今後、さらに高齢化が進む中、町、民生児童委員、社会福祉協議会、民間事業者、地域住民など、社会全体で見守り、支え合っていくことが大切であると考えています。

そのため、町としても高齢者実態把握調査を引き続き実施するとともに、地域住民の方々をはじめとして、いろいろな方面の方々と連携を取りながら情報収集に努めていきたいと考えています。



# 質 問



川出 純 議員

決算認定

補正予算

議案質疑・意見書

一般質問

委員会視察

## 子育て支援の町として学校給食の無料化の実現を

今のところ考えていない

### 問

学校給食の無料化については基本的に憲法第26条に「義務教育は無償とする」とあることから学校給食は本来「国の責任で実施すべき」だと考えている。我が党の国会議員も今年4月の国会議論においても取り上げている。政権与党は選挙の時は「子ども予算を増やす」というスローガンを掲げるが、「学校給食の無料化」はできない。

全国1740自治体のうち、76の自治体が、小中学校で無料化を実施し始めている。和歌山県下でもすでに湯浅町など10自治体で実施している。郡内の先頭を切って実現してもらいたい。

### 答

町長

当町における給食費は年間1人当り小学生で約5万5千円、中学生では約6万円を保護者から徴収している。

小・中学校の学校給食無料化を実施すると、年間約2千万円の予算を継続的に確保しなければならぬ。

現在の「由良町子育て支援事業」を継続させることで高校生までの子育て支援を行っていききたい。

### 問

町の財政事情

は承知している。今すぐ実施というのは難しいものと理解している。しかし、「学校給食の無料化」は次世代への先行投資という面があり、また、委員長報告にもあったように7月に議会視察を行った徳島県神山町でも学校給食無料

化はすでに実施されています。「検討する価値がある」と考えるが、町長の見解を聞かせてもらいたい。

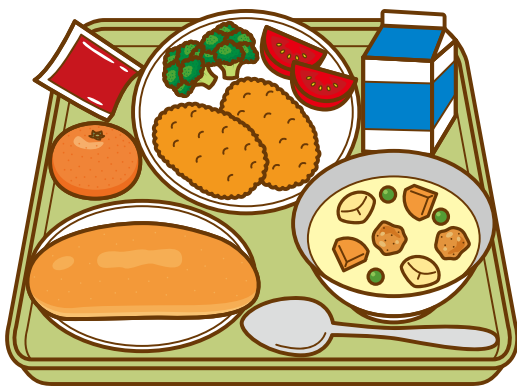
### 答

町長

現在実施している子育て支援策を今後も続けていくつもりであり、「学校給食無料化」は今のところ考えていない。

### その他の質問

- 今こそ由良町のアピールを
- 霊感商法の被害と統一協会問題について





# 般

## 由良小学校新築移転促進について

### 財政面等を考え慎重に

**問**

来年4月より町内3小学校が統合する由良小学校は校舎本体が昭和38年、39年に、建築されています。来年には築60年となる建物も出てきます。

**答**

**教育長**

耐震改修で校舎の長寿命化が図られています。子供が集団で学ぶところですので、巨大地震でいざ避難というとき、出口の戸が開かない、2階、3階の階段が崩落することと考えられ、古い建屋です。非常に心配です。由良町小学校統合推進委員会でも耐用年数が近づいていること、津波浸水域にあることから、新築移転が必要であると答申も出ています。

本年3月に由良町小学校統合推進委員会において中間答申が町長に提出され、新校舎建設計画について継続的に

協議を図りたいと答申されています。教育委員会において、持続的で魅力ある学校施設の在り方や役割を協議するとともに、新築移転について検討していきま

**問**

学校新築には多額の財源が必要ですが、検討、設計、

**答**

**町長**

まずは学校モデ

する広い場所は多くないと思います。そういう場所に民家等が建つと、用地買収が難しくなります。

以上のことからも新築移転の促進が必要と考えます。に環境、利便性、安全性、財政面を考慮すれば慎重に考えなければならぬと思っています。

## 農業用肥料高騰について

### 何らかの方法で周知を図る

**問**

農業用肥料、特に化成肥料は

**答**

**町長**

去年と比べれば倍以上に値上がりしたものがありませんが、農協や肥料販売店を通じて農業者に周知されるものと考えています。県から周知があれば、町においても何らかの方法で周知することを考えています。



野田 悟 議員

新築移転となれば検討



# 来年4月から5年間 白崎海洋公園の指定管理者

## 「白崎海洋公園スマイルプロジェクト」に決定

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで  
の5年間、白崎海洋公園の指定管理者を、新たに  
「白崎海洋公園スマイルプロジェクト」として、  
という議案が提出され、全会一致で可決されました。

### 選定の決め手は

**問** 選定の決め手となった  
要因は。

**答** 副町長

観光客だけではなく、  
地域の方も白崎へ来ても  
らうとか、景観に配慮し  
た切り口で観光客を呼び  
込むという斬新なアイデ  
アをいただいたことが決  
め手となりました。  
例えば、災害に遭った  
クラブハウスにウォール  
アート(壁画)を描いた  
り、由良町にないパン  
工房をつくり、焼きたて  
のパンの販売などで皆さ  
んに寄っていただく場を  
つくり、地域交流の拠点  
にしたいなどの提案があ  
りました。

### 現雇用の継続は

**問** 現在、公園内の維持  
管理等をしていただいて  
いる方が何名かいます。

指定管理になれば雇用  
は維持されるのか。

**答** 産業振興課

継続雇用も含め、新た  
な地域雇用があるのか分  
かりませんが、できるだ  
け地域雇用、継続雇用を  
事業者に提案していきた  
い。

### 白崎海洋公園スマイルプロジェクト

株式会社 linkworks (神戸市)  
グローブシップ株式会社大阪支店 (大阪市)  
の2社で構成する共同企業体

### 指定後の協議は

**問** 指定後の協議で、  
災害は想定できるが、他  
に現在想定外のアクシデ  
ントや問題点が生じた場  
合、指定管理料がゼロと  
いうのは非常にありがた  
いことですが、収益が予  
定どおりいかない場合な  
ども想定すること、指定  
管理中の他の地域での実  
情を知ることなども必要  
では。

また、協議のスケジュー  
ルは。

**答** 産業振興課

過去の協定締結の際、  
他地域の基本協定書や和  
歌山県のほとんどの協定  
書を研究しています。  
県の基本仕様書には  
「行政の責任分担」があり、  
緊急の事態の場合、指定  
管理者が負担をする、指  
定管理料ゼロでは台風な  
ど天災の場合には協議事  
項になります。収益の  
減少などは、指定管理者  
の負担となっています。  
基本協定書は、令和5  
年の3月までに締結する  
予定です。

**答** 副町長

海洋公園の施設につい  
て、隠れた瑕疵がある場  
合には協議が必要であり、  
他府県との協定書、県内  
自治体との指定管理の協  
定を見て、協議を進め、  
基本協定を結んでいきた  
い。



### 編集後記

秋の夜長に響き渡る  
祭囃子、全地区参加では  
ないのですが、由良秋祭  
が三年ぶりに地元区内で  
催されました。

三年間も祭りをしない  
のは産まれて初めてのこ  
とでしたので、月夜の澄  
んだ夜空に祭囃子が響き  
ますと子ども頃からイ  
ヤでも聞かされた太鼓の  
音が初めてしみた秋の夜  
でした。

来年こそは、全区参加  
の盛大なる秋祭りになり  
ますように祈り願ってい  
ます。  
(大)

### 議会広報編集委員会

委員長 中谷 茂生  
副委員長 三上 幸夫

三好 章五  
山本 大  
吉田ひとみ  
川出 純  
野田 悟